

株式会社南紀白浜エアポート
明光バス株式会社
西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社

2019年5月20日

**株式会社南紀白浜エアポート、明光バス株式会社、西日本旅客鉄道株式会社
による包括連携協定の締結について
～シームレスな移動でまちは賑やかに～**

株式会社南紀白浜エアポート（和歌山県西牟婁郡白浜町、代表取締役社長：岡田信一郎）、明光バス株式会社（和歌山県西牟婁郡白浜町、代表取締役社長：牧洋史）、西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社（和歌山県和歌山市、和歌山支社長：伊藤義彦）は、この度、5月20日に包括連携協定を締結いたしました。本協定は、相互連携と協働を行うことにより、お客様の利便性向上や地域活性化を推進することを目的とします。地域交通機関が相互に連携することにより、更なる紀南地域の活性化に寄与し、シームレスな移動で賑やかな紀伊半島を目指します。

【連携趣旨】

別紙参照

【連携事項】

- (1) 利用者の利便性向上に向け、接続性や情報提供に関する課題の特定と解決方法の検討
- (2) 観光や産業の振興等を通じた地域活性化に資する共同の取り組みの検討
- (3) その他利用者の利便性向上や地域活性化に関すること

< 本件に関するお問い合わせ先 >

| | | |
|------------------|------------|-----------------|
| 株式会社南紀白浜エアポート | 広報・マーケティング | 電話:0739-43-0095 |
| 明光バス株式会社 | 事業本部 | 電話:0739-42-3008 |
| 西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社 | 総務企画課（広報） | 電話:073-425-6094 |

シームレスな移動でまちは賑やかに：Seamless Kii (Key) Project (SKiiP)

2019.4.1~
利便性向上に向けた取り組み開始



本取組の背景（現状）

- 各事業者が個別最適的に交通網を展開
 - ・目的地までの不便さ・待ち時間の長さ、多客期の対応等
- 訪日外国人の受入環境は整備途上
 - ・多言語対応、乗継ぎのハードル、現金決済への依存等の不便さ

今後の取組み・めざす姿

- 連携を通じて地域内で全体最適となる交通網を形成
 - ・交通結節点としての機能強化（最適なルート案内、待ち時間解消）
 - ・利用状況の共有によりフレキシブルな運行体系を構築
- 訪日外国人の移動円滑化を通じて観光体験を拡大・向上
 - ・ICTの活用やキャッシュレス化への適応による移動の円滑化
- 移動を楽しく、まちと連携した紀伊ならではの地域体験と交流
 - ・地域と連携したサービスや紀伊でしか体験出来ないおもてなしの創出

将来的なビジョン

- 〈玄関口としての白浜〉 紀伊半島各地の観光資源への回遊促進
- 〈まちづくりとの連携〉 お客様視点のサービス提供で地域活性化

